



やってみたらできちゃった!

# Let's Try! データダウンロード

## vol. 3 基本的なマウス操作

マウス操作がマスターできたら  
パソコンライフがより快適に!

インターネットでウェブサイトを見たり、データ購入やダウンロード、圧縮ファイルの解凍など、パソコン操作のほとんどはマウスを動かしてクリックすることで行ないます。今月はマウスの基本的な使い方と便利な機能についてご紹介します。

教材対応ミュージックデータなどのダウンロードはこちらから

<http://www.roland.co.jp/school/> → 「音楽教室トップ」 → 会員専用ページにログインする →

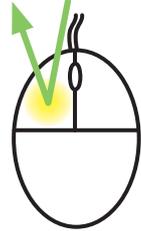


※ログイン方法などは本誌2月号に同送の「データダウンロード購入クイックマニュアル」をご参照ください。  
クイックマニュアルは、ローランド・ミュージック・スクールウェブサイト会員専用ページからダウンロードできます。

### マウス操作の用語と基本的な使い方

#### クリック

左ボタンを1回押す



データやフォルダの選択、メニューやボタンの決定・実行をするときや、文章の入力位置の確定などに使用します。



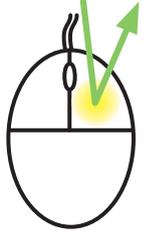
▲フォルダの選択



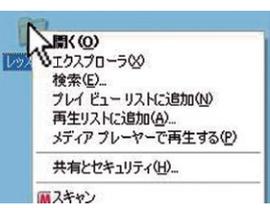
▲メニューの選択 (右クリックの後)

#### 右クリック

右ボタンを1回押す



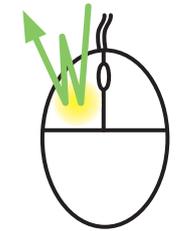
操作に関連するメニューを表示するとき 사용합니다。



▲フォルダメニューの表示

#### ダブルクリック

左ボタンをすばやく2回押す



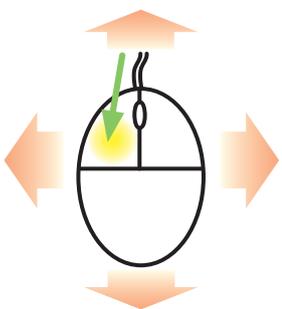
フォルダを開いたり、電子メールなどのソフトを起動させるときに使用します。



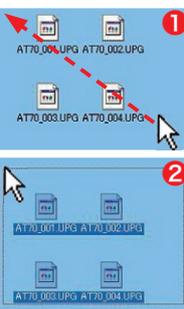
▲フォルダ内容の表示

#### ドラッグ

左ボタンを押したままマウスを上下左右に移動させる



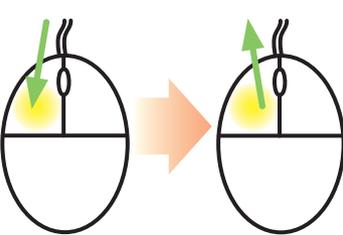
複数のファイルを一度に選択するときなどに使用します。



1 デスクトップ上の何もない場所にマウスを置き、選びたい複数のデータやフォルダを囲むように左ボタンを押したままマウスを動かします(1)。データ/ファイル名が反転の状態になれば(2)、選択が確定されたしるしです。

#### ドラッグ&ドロップ

データやファイルの上で左ボタンを押したままマウスを移動し(ドラッグ)、別の場所でボタンを離す(ドロップ)



データやファイルの場所を移動させたり、コピーしたりするときなどに使用します。



▲データをフォルダに入れる場合。

### Point

#### 【ドラッグ&ドロップでデータの整理】

上の基本的な使い方でも説明した「ドラッグ&ドロップ」で、データの整理整頓をしましょう。コンクール用やレッスン用など、用途別にフォルダを作り、ダウンロードしたデータをドラッグ&ドロップして振り分ければ、データが増えても使いたいものをすぐに取り出すことができますね。

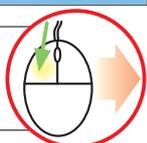
※新しいフォルダの作り方は、Let's Try! ダウンロード vol.1 (本誌3月号P.20～21掲載)でご紹介しています。

1 移動させたいデータの上にマウスカーソル(☞)を置いて、マウスをクリックします。クリックした指を離さずに左ボタンを押したままマウスを動かす(ドラッグ)と、パソコンの画面上でカーソルと一緒に半透明のデータのアイコンが動くので、それをデータを入れたいフォルダの上に移動させます。

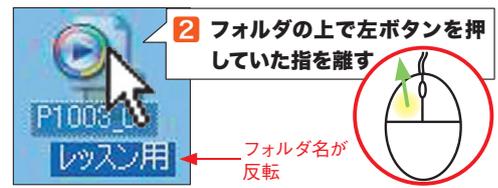
▼デスクトップ画面(Windows XP)  
パソコンのOSによってデータやフォルダのデザインや表示が異なる場合があります。



1 データの上でマウスの左ボタンを押したままマウスを動かす、カーソルをフォルダの上に移動する



2 フォルダの上でカーソルを移動させると、フォルダが選択される(フォルダ名が反転します)ので、そこで左ボタンを押していた指を離します(ドロップ)。するとデスクトップにあったデータのアイコンが消え、フォルダの中にデータが自動的に移動します。



2 フォルダの上で左ボタンを押していた指を離す

フォルダ名が反転

▲フォルダを開いてみると、データがフォルダ内に移動しているのが確認できます。

